



## 2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年2月13日

上場会社名 小池酸素工業株式会社 上場取引所 東  
コード番号 6137 URL <https://www.koike-japan.com>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小池 英夫  
問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役副社長執行役員 (氏名) 富岡 恭三 TEL 03-3624-3111  
管理部長  
四半期報告書提出予定日 2024年2月13日 配当支払開始予定日 -  
四半期決算補足説明資料作成の有無: 無  
四半期決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第3四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年12月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	36,764	5.7	3,176	36.9	3,693	40.0	2,319	44.9
2023年3月期第3四半期	34,771	16.6	2,321	121.1	2,638	77.3	1,600	200.2

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 4,787百万円 (58.1%) 2023年3月期第3四半期 3,027百万円 (98.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	552.57	—
2023年3月期第3四半期	383.19	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	69,894	40,128	53.2
2023年3月期	64,934	36,079	51.1

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 37,188百万円 2023年3月期 33,213百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	—	—	90.00	90.00
2024年3月期	—	—	—		
2024年3月期（予想）				100.00	100.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

### 3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	48,000	0.3	3,300	0.2	3,800	0.3	2,100	1.7	502.36

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期3Q	4,522,933株	2023年3月期	4,522,933株
② 期末自己株式数	2024年3月期3Q	318,849株	2023年3月期	333,313株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期3Q	4,197,502株	2023年3月期3Q	4,177,700株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報) .....	8
3. 補足情報 .....	10
受注及び販売の実績 .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、米国経済は雇用の伸びに鈍化がみられるものの、堅調な個人消費により底堅く推移しました。しかしながら、中国経済の停滞や不安定な国際情勢、各国の金融引き締め政策の継続等により、依然として予断を許さない状況で推移しました。

また、わが国経済は、社会・経済活動の正常化が一段と進展し、個人消費や雇用情勢の回復、インバウンド需要の拡大など、緩やかな回復基調で推移しましたが、原材料・エネルギー価格の高止まりや円安による物価上昇、海外景気の下振れリスクが懸念され、先行き不透明な状況となりました。

当社グループの主需要先である建設業界・造船業界では市況に回復の動きがみられるものの、産業機械業界では受注が減少するなど、依然として予断を許さない状況となりました。

このような状況のもと、当社グループは中期経営計画で掲げた「世界市場での顧客満足の実現」に向けた拡販活動の推進や収益力の強化に取り組んでまいりました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は367億64百万円（前年同期比5.7%増）、営業利益は31億76百万円（同36.9%増）、経常利益は36億93百万円（同40.0%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は23億19百万円（同44.9%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### **機械装置**

機械装置部門においては、国内市場において当社オンリーワン技術のDBC(Dual Beam Control)ファイバーレーザー一切断機を中心に販売が好調に推移しました。また、10月から「創業105周年記念 グランド105セール」を開催し、汎用切断機器の拡販を強化しました。さらに、12月には「2023 KOIKEプライベートフェア」を開催し、新型DBCファイバーレーザー一切断機「FIBERTEX-~~2~~シリーズ」を披露し、多数の新規引き合いを獲得しました。海外市場においては、米国にて大型の溶接ポジショナーの販売が好調に推移したことにより、売上高は増加しました。

その結果、売上高は151億75百万円（前年同期比11.1%増）、セグメント利益は23億11百万円（同42.1%増）となりました。

#### **高圧ガス**

医療分野においては、CPAPレンタルや院内感染防止対策機器の営業活動に注力しましたが、新型コロナウイルス感染症に関連する機器の受注が減少しました。また、産業ガス分野においては、原材料や電気料金の高騰等がみられるなか、価格改定や新規拡販活動に注力したことにより、売上高は増加しました。

その結果、売上高は150億円（前年同期比4.4%増）、セグメント利益は11億95百万円（同3.0%増）となりました。

#### **溶接機材**

溶接機材部門においては、人手不足や資材の高騰から鉄骨・建築向けの需要が伸び悩み、大型ロボットシステムや溶接機、溶接材料などの受注、出荷が低迷したことにより、売上高は減少しました。一方で、労働環境改善や省力化、効率化の提案を行うことで付加価値の高い営業活動を進め、大型搬送マグネットやバリ取り装置販売の実績に結びつき、利益は増加しました。

その結果、売上高は61億59百万円（前年同期比0.9%減）、セグメント利益は4億67百万円（同5.3%増）となりました。

#### **その他**

その他の部門においては、ヘリウム回収精製装置のメンテナンス等が好調に推移しましたが、国内外向けの排ガス処理装置およびヘリウム回収精製装置の受注が低迷したことにより、売上高は減少しました。

その結果、売上高は4億28百万円（前年同期比19.5%減）、セグメント利益は1億24百万円（同5.4%減）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は698億94百万円で、前連結会計年度末比49億59百万円の増加となりました。

流動資産合計は402億61百万円で、前連結会計年度末比26億98百万円の増加となりました。これは主に仕掛品が10億38百万円増加、電子記録債権が8億88百万円増加、原材料及び貯蔵品が4億50百万円増加の一方、受取手形及び売掛金が6億68百万円減少したことによるものです。

固定資産合計は296億33百万円で、前連結会計年度末比22億61百万円の増加となりました。これは主に投資有価証券が22億円増加したことによるものです。

## (負債)

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は297億66百万円で、前連結会計年度末比9億11百万円の増加となりました。

流動負債合計は237億48百万円で、前連結会計年度末比4億73百万円の増加となりました。これは主に電子記録債務が9億26百万円増加の一方、未払法人税等が5億円減少したことによるものです。

固定負債合計は60億17百万円で、前連結会計年度末比4億37百万円の増加となりました。これは主に繰延税金負債が7億4百万円増加の一方、長期借入金が3億46百万円減少したことによるものです。

## (純資産)

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は401億28百万円で、前連結会計年度末比40億48百万円の増加となりました。これは主に利益剰余金が19億41百万円増加、その他有価証券評価差額金が13億93百万円増加したことによるものです。

この結果、自己資本比率は53.2%となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年5月12日に公表いたしました連結業績予想から変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	14,993	15,049
受取手形及び売掛金	10,063	9,395
電子記録債権	3,343	4,231
商品及び製品	4,621	4,900
仕掛品	2,202	3,241
原材料及び貯蔵品	1,878	2,329
その他	806	1,319
貸倒引当金	△347	△206
流動資産合計	37,563	40,261
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,680	3,655
機械装置及び運搬具(純額)	1,002	1,099
工具、器具及び備品(純額)	897	916
土地	6,338	6,354
リース資産(純額)	684	801
建設仮勘定	53	68
有形固定資産合計	12,657	12,894
無形固定資産		
のれん	16	10
リース資産	2	—
その他	493	648
無形固定資産合計	512	658
投資その他の資産		
投資有価証券	6,499	8,700
その他	7,702	7,379
投資その他の資産合計	14,201	16,079
固定資産合計	27,371	29,633
資産合計	64,934	69,894

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,717	6,710
電子記録債務	4,227	5,153
短期借入金	4,894	4,818
1年内返済予定の長期借入金	420	418
リース債務	501	518
未払法人税等	860	359
賞与引当金	697	540
役員賞与引当金	95	63
受注損失引当金	77	51
製品保証引当金	117	120
建物解体費用引当金	25	11
その他	4,641	4,983
流動負債合計	23,274	23,748
固定負債		
長期借入金	1,267	920
リース債務	465	536
繰延税金負債	2,391	3,095
再評価に係る繰延税金負債	820	820
役員退職慰労引当金	55	58
退職給付に係る負債	210	224
資産除去債務	15	16
その他	354	347
固定負債合計	5,580	6,017
負債合計	28,855	29,766
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	4,028	4,028
資本剰余金	2,001	2,010
利益剰余金	22,661	24,602
自己株式	△760	△724
株主資本合計	27,931	29,917
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,619	4,013
土地再評価差額金	858	858
為替換算調整勘定	1,496	2,132
退職給付に係る調整累計額	306	267
その他の包括利益累計額合計	5,281	7,271
非支配株主持分	2,866	2,939
純資産合計	36,079	40,128
負債純資産合計	64,934	69,894

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高	34,771	36,764
売上原価	24,411	25,287
売上総利益	10,360	11,477
販売費及び一般管理費	8,039	8,300
営業利益	2,321	3,176
営業外収益		
受取利息	21	64
受取配当金	141	131
受取賃貸料	261	262
持分法による投資利益	7	—
物品売却益	68	58
為替差益	—	9
貸倒引当金戻入額	6	181
その他	51	53
営業外収益合計	558	761
営業外費用		
支払利息	56	83
賃貸費用	114	112
持分法による投資損失	—	15
為替差損	53	—
その他	16	33
営業外費用合計	241	244
経常利益	2,638	3,693
特別利益		
固定資産売却益	93	3
投資有価証券売却益	—	168
特別利益合計	93	172
特別損失		
固定資産除売却損	1	29
減損損失	8	—
建物解体費用引当金繰入額	—	6
関係会社出資金評価損	39	—
その他	1	0
特別損失合計	52	36
税金等調整前四半期純利益	2,679	3,829
法人税、住民税及び事業税	749	922
法人税等調整額	△34	182
法人税等合計	715	1,105
四半期純利益	1,963	2,723
非支配株主に帰属する四半期純利益	362	404
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,600	2,319



(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	1,963	2,723
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△17	1,411
繰延ヘッジ損益	24	—
土地再評価差額金	△5	—
為替換算調整勘定	1,103	691
退職給付に係る調整額	△40	△39
その他の包括利益合計	1,064	2,063
四半期包括利益	3,027	4,787
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,571	4,309
非支配株主に係る四半期包括利益	456	478

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	機械装置	高压ガス	溶接機材	計				
売上高								
顧客との契約 から生じる収 益	13,662	14,363	6,214	34,239	531	34,771	—	34,771
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客への 売上高	13,662	14,363	6,214	34,239	531	34,771	—	34,771
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	13,662	14,363	6,214	34,239	531	34,771	—	34,771
セグメント利益	1,626	1,160	443	3,230	131	3,362	△1,040	2,321

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、燃焼式排ガス処理装置、ヘリウム液化機の製造・仕入・販売が含まれております。

2. セグメント利益の調整額△1,040百万円には、セグメント間取引消去116百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,021百万円、棚卸資産の調整額△152百万円、貸倒引当金の調整額25百万円、その他の調整額△9百万円が含まれております。  
全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	機械装置	高压ガス	溶接機材	計				
売上高								
顧客との契約 から生じる収 益	15,175	15,000	6,159	36,336	428	36,764	—	36,764
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客への 売上高	15,175	15,000	6,159	36,336	428	36,764	—	36,764
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	15,175	15,000	6,159	36,336	428	36,764	—	36,764
セグメント利益	2,311	1,195	467	3,973	124	4,098	△921	3,176

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、燃焼式排ガス処理装置、ヘリウム液化機の製造・仕入・販売が含まれております。
2. セグメント利益の調整額△921百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,041百万円、棚卸資産の調整額△27百万円、貸倒引当金の調整額69百万円、その他の調整額77百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 3. 補足情報

## 受注及び販売の実績

## (1) 受注状況

当第3四半期連結累計期間における受注状況をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高 (百万円)	前年同四半期比 (%)	受注残高 (百万円)	前年同四半期比 (%)
機械装置	12,868	125.4	10,266	140.6

- (注) 1. 金額は販売価格によっております。  
 2. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。  
 3. 受注高及び受注残高につきましては、標準機・部品等の金額を含めておりません。

## (2) 販売実績

当第3四半期連結累計期間の販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	前年同四半期比 (%)
機械装置 (百万円)	15,175	111.1
高圧ガス (百万円)	15,000	104.4
溶接機材 (百万円)	6,159	99.1
報告セグメント計 (百万円)	36,336	106.1
その他 (百万円)	428	80.5
合計 (百万円)	36,764	105.7

- (注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。